

## 『めざせジュニア救命士』を夏休みに開催

小山市消防本部

小山市消防本部では、8月1日(火)から10日(木)市内の公民館等10会場にて、応急手当講習会『めざせジュニア救命士』を開催しました(8日は台風接近のため中止)。この取組は、小学4年生から6年生を対象に講習会の修了者を「ジュニア救命士」に認定する制度として新たに企画したものです。

今回は、115名の児童が参加、119番通報の仕方・胸骨圧迫の仕方・AEDの使い方を実習。講習会修了後「ジュニア救命士」認定証を付与しました。

今後も希望開催・月1回定期開催の継続実施、来年度の夏休み期間もジュニア救命士特別講習を予定しています。



## 民生委員らを住宅防火普及員に認定

瀬戸市消防本部

瀬戸市消防本部では、住宅火災の予防についてアドバイスを行う「住宅防火普及員」の認定を始めました。これは、日頃から高齢者と話したり高齢者宅を訪れたりする機会が多い民生委員や介護職員など地域の人が、講習を受講して住宅防火の基礎知識を学ぶことで、適切な防火アドバイスにつながることを目的とするものです。

受講者からは、「受講したことで、自信を持って指導できる。折に触れて高齢者に対して防火アドバイスをしていきたい。」などの感想が寄せられました。

なお、福祉関係者以外の方でも受講できるよう、一般公募での講習も行います。



# 消防通信 望楼 ぼうろう

## 東大阪市西消防署本格運用開始

東大阪市消防局

東大阪市消防局は、「防災活動拠点としての機能向上を図り、市民に開かれた消防署」として西消防署の建替工事を進めてきましたが、このほど完成し、7月29日から本格運用を開始しました。

鉄筋コンクリート造3階建の新庁舎は、耐震構造を採用し、3日間無給油で運転できる非常用発電設備、燃料備蓄が可能な自家給油施設(ガソリン1万ℓ、軽油1万ℓ)のほか、耐震性防火水槽、災害用マンホールトイレなども設置し、災害によるライフライン断絶時にも機能を維持できる設計になっています。また、LED照明や太陽光発電パネル、ガレージ内の排気ガス除去装置も設置し、環境にも配慮しています。

東大阪市消防局では、西消防署の庁舎や設備を最大限に活用し、市民生活の安全確保に取り組んでまいります。



## パワーハラスメント防止に係る講習会を実施しました

西宮市消防局

西宮市消防局では、7月11日(火)及び7月14日(金)に、委託契約しています兵庫県こころのケアセンターから大澤智子先生を講師に迎え、パワーハラスメントをテーマとした講習会を実施しました。

本講習会では、消防職員に対するパワーハラスメントの調査結果を踏まえ、指導方法についても講義いただき、パワーハラスメントに関する認識を共有することができました。



消防通信／望楼では、全国の消防本部、消防団からの投稿を随時受け付けています。  
ご投稿は、「E-mail:bourou-fdma@ml.soumu.go.jp」まで【225文字以内の原稿とJPEG画像を別ファイルで送付してください】